

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	ふれあいネットワーク事業	会計	一般会計	事業No.	728	施策順No.	26-002
		事業種別	政策・重点	予算科目	10-6-1-11-3		
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり	課等名			生涯学習・スポーツ課		
施策	26 スポーツの振興	事業期間	開始	7	終了		

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	市民						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		住民基本台帳登録数:人	107938	106630	105691	105372	107000	
	意図	日常的にウォーキングコースを利用してもらい、市民ウォーキングを推進する。 地元市民がコース設定やマップ作成に取組むと共に健康増進を図る。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	整備されたウォーキングコースの数:コース	52	54	56	59	61	61	A
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】		ウォーキングコースの設定とマップ等の作成は、平成22年度で一段落となる。今後は情報収集および情報発信を中心とした事業への転換を図っていく。						

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<ul style="list-style-type: none"> 地区へウォーキングコースをつくり、これを利用し「市民皆ウォーク化」を図る。またこのことにより、スポーツ振興はもとより、体力向上・健康維持が図られるほか、地域文化の醸成やコミュニティ向上に寄与する。 気軽に歩けるウォーキングコースの設定及びコースマップ作成。(H22まで) 既設コースの再確認とコース見直し検討。 既設コースの電子データを進め公開を行うことによりウォーキングの推進を図る。 各公民館・保健課と連携し市内で行われるウォーキングの情報収集を行い、飯田やまびこマーチと連携しながら市民ウォーキング推進のため情報発信を図る。 		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 地区で行われるウォーキング活動を支援。 2 ウォーキングコースの設定とマップ等の作成。	1 地区等ウォーキング大会数 2 コース設置数	1 13回 2 2コース
23年度実施計画	1 地区で行われるウォーキング情報の発信。	1 地区等ウォーキング大会情報発信回数	1 1回

3 事業コスト

事業費	(千円)		22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	特定財源	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		その他				
		一般財源	243	243	0	
		計 (A)	243	243	0	
		正規職員所要時間		10		
		臨時職員等所要時間				
		人件費計 (B)		36		
		トータルコスト A+B		279		

4 事業に対する市民や議会の意見

参加者からは、参加しての発見や心地よさへの発言はある。また、他地区のコースを歩いてみたいとの声もある。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	①いつでも誰でもどこでも気軽にスポーツに親しむ。 ②競技力が向上する。	施策の成果指標又はムトス指標	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	各地区でのウォーキングコースの設定を支援し、いつでも誰でもどこでも気軽にウォーキングに親しめる環境づくりを行ってきた。		
	後期に向けた課題	市民に向けて通年的にウォーキング事業の情報発信をしたり、歩くことの楽しさや健康効能を発信していくためのネットワークづくりが課題である。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	気軽に歩けるウォーキングコースの設定及びコースマップ作成。(H22まで)		
	後期に向けた課題	通年的な事業をすすめるため、関係団体・公民館グループなどのネットワークの構築による情報発信と啓発活動の推進。歩く距離に応じた目標設定など目標を持ったウォーキングの推奨。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	コース整備とマップ作成については、初期投資が必要になるため経費削減は困難		
	後期に向けた課題	0予算		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	各地区での大会等で、参加料(地図代、保険料等)を負担していただくなど、適切な受益者負担となっている。		
	後期に向けた課題	引き続き適切な受益者負担、市の関与に努める。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてみましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	ウォーキング愛好者やウォーキング団体の意見を取り入れてコース設定を行った。		
	後期に向けた課題	ウォーキング関係団体や公民館グループが主体となり、ウォーキング事業を進めていくため、啓発活動を行っていく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	ウォーキングコースの設定及びコースマップ作成を中心に行ってきたが、今後は日常的なウォーキングの推進を中心に行っていく必要がある。		
	後期に向けた課題	ウォーキング関係組織や公民館グループ、個人が日常的にウォーキングを行うための啓発活動を後期は推進していく。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ある	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ある
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--